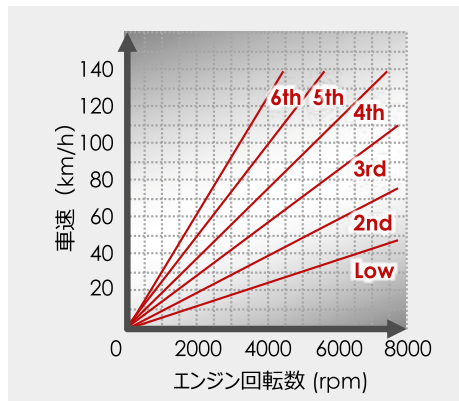


軽快、快適、TOURERを とことん楽しむ6速マニュアルトランスミッション。

軽快な走り

660ccという小排気量エンジンのパワーとトルクをフルに活用しきって走るために、6速マニュアルトランスミッションを採用しました。ギアレシオはS660と同じく、1-5速をクロスレシオ化。ワインディングロードの常用域である30km/h~60km/hを2速だけでもカバーできるようにし、軽快な走りを実現。6速は100km/h時にエンジン回転数が3,000rpm+αに収まるギアレシオとし、快適な高速クルーズをもたらします。



爽快なシフトフィール

爽快なシフトフィールをめざしてS660に採用している、ダブルコーンシンクロとカーボンシンクロを採用。1速から2速、2速から3速へのシフトアップ操作力を低減させ、ショートストローク化との両立に寄与しています。シフトノブはS2000のデザインをベースとしたN-ONEのRS・6MT車専用デザインで、操作のしやすさを追求したインパネシフトとしました。



上:ダブルコーンシンクロ
下:カーボンシンクロ



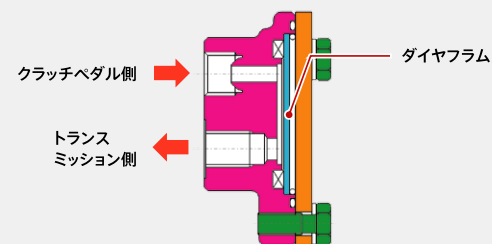
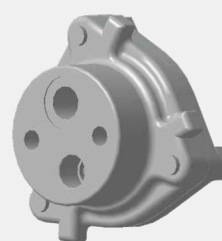
軽自動車でも、操る楽しさを提供したい。

そんな想いから、軽快な走り、爽快なシフトフィール、快適なクラッチフィールをテーマにマニュアルトランスミッションをRSに設定しました。

快適なクラッチフィール

大トルク対応クラッチに加え、ダンパー機構によりクラッチペダルに伝わる振動を軽減するクラッチダンパーを採用。シフトを切り替えるたびに、しっかり感があり、かつスムーズなクラッチフィールを実現しています。さらにピークトルクリミッターを採用。クラッチペダルの急操作時に、クラッチ継合速度を低下させ、エンジントルクの急激な伝達を回避。トランスミッションの保護と快適なクラッチフィールを両立させています。

●クラッチダンパーと構造断面図



トランスミッション側の油圧脈動をダイヤフラムの振動で減衰させペダル振動を軽減

●ピークトルクリミッター作動概念図

